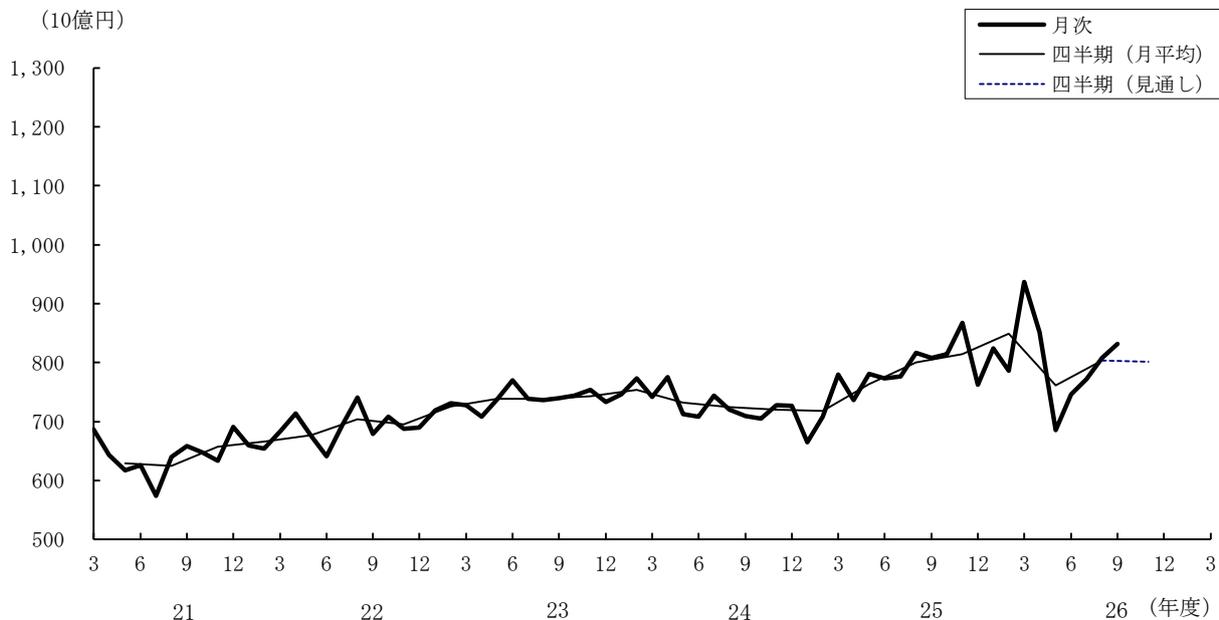


平成26年9月の機械受注実績及び平成26年10～12月の受注見通し

機械受注は、緩やかな持ち直しの動きがみられる

民需（船舶・電力を除く）



(備考) 1. 四半期（見通し）の26年10～12月は「見通し調査(26年9月末時点)」の季節調整値を3で割った数値。
 2. 平成23年4月調査より、携帯電話を含まない。

対前月（期）比

(単位:%)

期・月 需要者	25年	26年	0年	0年	26年 10-12月 見通し	26年	26年	26年	0年
	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月 実績	7-9月 実績		6月 実績	7月 実績	8月 実績	9月 実績
受注総額	△0.2	4.3	14.4	△14.9	9.1	17.1	△13.5	△2.2	8.0
民需	2.0	6.1	△10.0	5.1	4.4	0.5	16.4	△12.4	19.2
〃（船舶・電力を除く）	1.9	4.2	△10.4	5.6	△0.3	8.8	3.5	4.7	2.9
製造業	2.0	3.9	△8.5	12.6	△2.7	6.7	20.3	△10.8	12.0
非製造業(除船・電)	4.9	△1.0	△6.7	△1.2	1.2	4.0	△4.3	10.7	1.7
官公需	△11.5	△11.5	30.3	△17.8	0.4	△24.0	9.3	△29.9	21.0
外需	△4.4	6.5	42.2	△27.7	8.6	62.8	△42.6	29.1	△9.4
代理店	6.7	△7.9	7.2	3.6	18.2	3.1	2.3	△3.6	2.5

(備考) 1. 季節調整値による。季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。

2. △印は減少を示す。

3. 見通しは26年9月末時点の調査。